



新機能および変更情報

この章では、『Cisco Nexus 3000 シリーズ NX-OS マルチキャスト ルーティング コンフィギュレーション ガイド リリース 5.0(3)U4(1)』の新機能および変更された機能に関するリリース固有の情報を示します。このマニュアルの最新バージョンは、次のシスコ Web サイトから入手できます。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps9670/products_installation_and_configuration_guides_list.html

この Cisco NX-OS リリースに関するその他の情報については、『Cisco Nexus 3000 Series Switch NX-OS Release Notes』を参照してください。このマニュアルは次のシスコ Web サイトで入手できます。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps9670/prod_release_notes_list.html

表 1 では、『Cisco Nexus 3000 Series NX-OS Multicast Routing Configuration Guide』の新機能および変更された機能を要約し、その参照先を示します。

表 1 新機能および変更された機能

機能	説明	変更されたリリース	参照先
マルチキャスト マルチパスのディセーブル化	マルチキャストに単一の RPF インターフェイスを指定する自動選択をディセーブルにできます。	5.0(3)U4(1)	PIM の設定
PIM Register メッセージ	登録メッセージの送信元 IP アドレスが、RP がパケットを送信できる一意のルーテッドアドレスではない場合に、登録メッセージの送信元 IP アドレスを設定するには、 ip pim register-source コマンドを使用します。	5.0(3)U4(1)	PIM の設定
MSDP	リモート マルチキャスト ソースのサポートをイネーブルにすると、このトラフィックをリダイレクトすることができます。	5.0(3)U2(1)	MSDP の設定
IGMP	スイッチが、一般的なクエリーの IGMP グローバル Leave メッセージへの応答として、一般的な Maximum Response Time (MRT; 最大応答時間) を使用できるように設定できます。	5.0(3)U1(2)	IGMP の設定
PIM	RPT から SPT への移行中にハードウェアで重複パケットを防止できます。	5.0(3)U1(2)	PIM の設定

